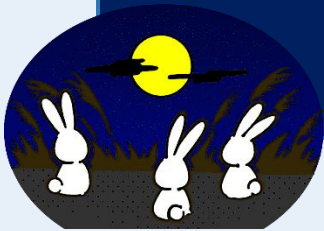




9月学習会報告

2016. 9.23



南筑後外国語教育研究サークル

会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

第4回学習会 9月17日(土) 13:30 ~ 16:30 筑後市サンコアにて

あつという間に夏休みも終わりました。今年の夏は酷暑続きで、部活の指導についても熱中症が心配されたことでしょう。また、台風も頻繁に発生し、登校や安全確認、体育会の練習日程等と心配も多かったと思います。

さて、前回(夏季特別学習会)は、太田洋先生を東京よりお招きし、「生徒の意欲と力を育てるフィードバックのあり方」について、理論と実践をつなげた興味深いお話を聞くことができました。今回は、具体的な授業づくり(みやま市立瀬高中学校 吉田優佳先生による授業提案)について、授業者の悩みを聞きながら、よりよい授業にするためには……と、意見を言い合うことができました。また、八女市 ALT の Thiago 先生による話から、活動の裏側にある人の心理面から、活動の意義について考えることができました。(文責 古川)

模擬授業①「主体的に英語コミュニケーションを図ろうとする生徒の育成～考えたくなる問いの設定と交流活動の工夫を通して～」 みやま市瀬高中学校 吉田優佳先生



【参加者からの意見】

○教材分析が重要…そもそも、関係代名詞を用いるよさは何か?…1文で(洗練された文で)すっきりと表現することができる。

⇒【評価基準が必要では?】条件に○文で作成する
○考えたくなる問い…生徒自らが違いに気付き、友達と話し合っ、課題解決することは大切。

★Program 6 What Is the Most Important Things to You?

授業づくりのポイント及び手だての工夫

- ① 単元のゴール NPO 法人「宇宙船地球号」の山本敏晴さんの活動に参加する。「私にとって一番大切なもの」をテーマに絵と説明文(英文)を作成・送付
- ② 本時主眼「クラスの友達について、関係代名詞 who を用いて1文で説明する文を作成することができる。」を達成させるために、
 - 課題設定の工夫 導入時にモデル文を提示(2パターン)し、その違いについてペアで話し合わせる。文構造の違いについて、生徒自身に気付かせる。
 - 交流活動の工夫 友達について書いた問題(課題)を班で出し合い、交流させる。

★本時の導入で用いる文例および導入の仕方について★

- | | |
|--|--|
| [A] This is a man. He lives in Chikugo.
He is a ninth grade teacher.
He teaches music. | [B] This is a man who lives in Chikugo.
He is a ninth grade teacher who
teaches music. |
|--|--|

模擬授業②「Activity ideas for more peaceful world」

八女市 ALT Thiago R. Pereira

“Cooperation or Competition”

Competition is exciting and it has its benefits but cooperation is better in the long run.

友達と協力して何かをする喜びを、自然に活動に設定していくことの大切さに気付きました。例えば、(右の写真のように、ぬいぐるみを次々とパスしながら)自分の考えを言わせる活動で、パスする際にぬいぐるみが地面に落ちたら、みんなで一緒に「Oh, G!(giraffe の G)」と叫ぶ…といった条件を付けておくと、一体感が出て、活動に参加する楽しさ、喜びが生まれてくる。また、条件を付けて(例: Give 3 people a compliment. / Ask 2 people, you have never met.)いろいろな人と話す機会を設定することもクラスの実態に応じて工夫ができると思いました。

この模擬授業で、様々な活動を体験しましたが「協力して課題解決することが、最終的にみんなの学び、個々の学びにつながる」ことを実感することができました。

- ①Beat it! Activity ②Pictures and words ③Let's play "Find in 25" ④SMALL TALK VS BIG TALK ⑤Fair trade. Let's play "fruits basket II" 等の活動を紹介。参加者は活動を体験しながら、活動の意味、各活動のねらいについて考えることができました。

- Thiago said, "My conclusion is that we have selfish genes that cooperate on the competition for building a human body. We have a choice, as humans, to cooperate or compete. Cooperation may sometimes mean that you would have to sacrifice some of your time for something more purposeful in life. As we have discussed today, cooperation will lead us to a more peaceful and united world."

Thiago 先生が、いかに子どもの学習意欲を高めようと、授業での言語活動を工夫しているかがわかりました。

